

島根原子力発電所2号機の新規制基準適合性審査の状況等について（第2報）

平成27年12月17日

原子力安全対策課

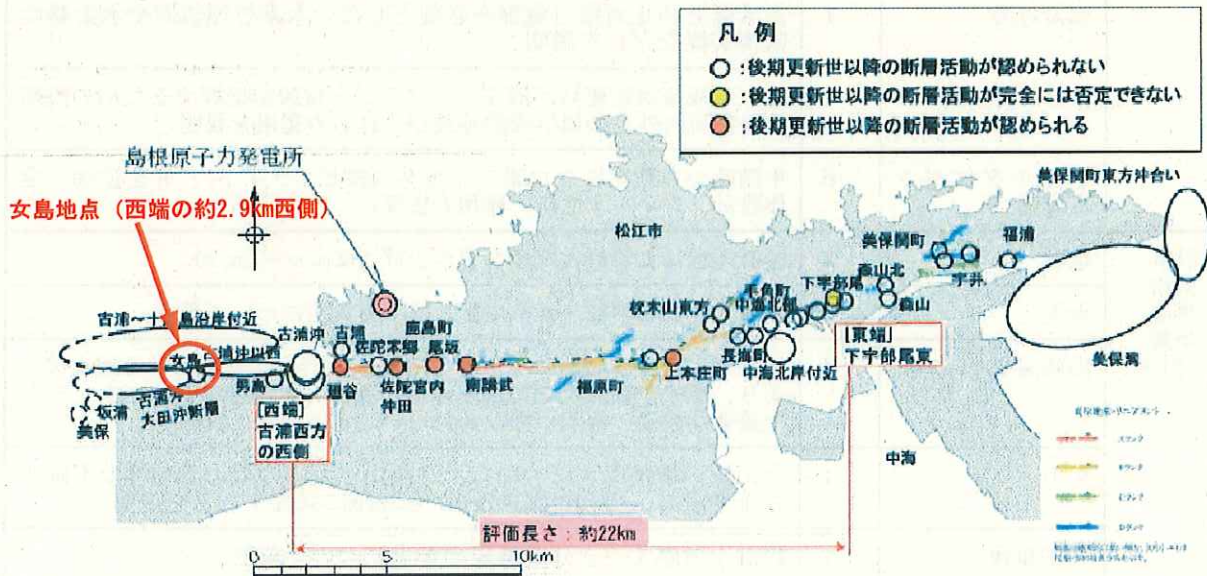
平成25年12月25日に申請が行われた島根原子力発電所2号機に係る原子力規制委員会での新規制基準適合性審査会合の審査状況等は次のとおりです。

なお、平成27年8月6日に沸騰水型（BWR）原発の集中審査（プラント審査に限定）が柏崎刈羽原発6、7号機に決定されたため、島根原発2号機のプラントに関する審査は進んでいません。

＜前回の報告（平成27年12月1日）以降の審査会合等＞

回数(開催日)	議 題	概 要
69回目 (H27.12.16)	【地震・津波】 敷地周辺陸域の 活断層評価（コ メント回答、西 端の評価）	<p>＜中国電力の説明＞</p> <p>平成27年2月5～6日に実施された現地調査でのコメント等に対して回答が行われ、宍道断層の西端と評価している「古浦西方の西側」より更に西側における海域、沿岸付近、陸域のいずれの調査地点においても宍道断層の延長部に対応する断層が認められないことから、現在の宍道断層の評価（評価長さ約22km）は妥当であることについて説明が行われた。</p> <p>＜原子力規制委員会のコメント＞</p> <p>宍道断層の西端と評価している「古浦西方の西側」において、調査が難しい海陸境界部分は潜水調査等が行われているものの、そのデータの信頼性は決して高いものではなく、直接的な地質データが得られたとは言い難いため、同地点を西端とする評価は受け入れられないとのコメント等があった。</p> <p>* 女島地点（西端の約2.9km西側）については、将来活動する可能性のある断層等の延長部は存在しないことは理解できる旨のコメントあり</p> <p>* 中国電力は西端の評価について再検討する旨を回答</p>

〔69回目審査会合資料（抜粋）に加筆〕



・宍道断層の西端、東端付近における追加調査を含む全ての調査結果を踏まえ、宍道断層の長さを、古浦西方の西側から下宇部尾東までの約22kmと評価した。

- (別紙) 1 島根原子力発電所2号機の適合性審査の進捗状況
2 島根原子力発電所2号機の適合性審査会合一覧

島根原子力発電所 2号機の適合性審査の進捗状況

*斜字：審査済

区分	議題	回数	主な審査の状況等
申請概要等 (2回)		2	主要な論点 (24項目) を規制庁が提示。
地震対策 (17回)	震源を特定して策定する地震動	11	データ拡充を求められ、H26.5~10及びH27.2~6に追加地質調査を実施。宍道断層の西端の設定について再検討することを説明。
	震源を特定せず策定する地震動	1	検討対象16地震の内、鳥取県西部地震と留萌支庁南部地震を対象とし、申請当初より大きな620ガルとすることで済 (審査済)。
	地下構造評価	4	解析モデルは3号機地盤の1次元モデルの採用で済 (審査済)。
	敷地の地質・地質構造	1	敷地内に破碎帯、活断層はないこと、敷地に分布するシームは少なくとも後期更新世以降活動していないことを説明。
	基準地震動	0	—
	耐震設計方針	0	—
	地盤・斜面の安定性	0	—
津波対策 (0回)	基準津波	0	—
	耐津波設計方針	0	—
重大事故対策 (29回)	確率論的リスク評価 (PRA)	4	重大事故等対策を実施する前の仮想的なプラント状態において、炉心が損傷し重大事故に至る確率について説明。
	事故シーケンスの選定	3	新規制基準において対策が義務づけられたシビアアクシデント対策の有効性評価を行う事故シーケンスグループの選定について説明。
	有効性評価	9	選定された事故シーケンス毎に、新規制基準により義務づけられたシビアアクシデント対策が有効に機能するかどうかについて説明。
	解析コード	4	有効性評価で用いた解析プログラムについて説明。
	原子炉制御室	1	事故発生時にも原子炉制御室が有効に機能することを説明。
	水素対策	1	水素爆発防止対策 (電源を必要としない水素処理装置や水素濃度監視装置など) を説明。
	緊急時対策所	1	重大事故等対処要員が滞在し、プラント情報を把握するための設備や発電所内外との通信設備等及びそれらの運用を説明。
	フィルタ付ベント設備	6	申請時から新たにヨウ素フィルタ (銀ゼオライト)、弁を追加。全体設計、フィルタ性能、運用方法等について説明。
設計基準事故対策 (21回)	竜巻	3	設計竜巻による最大風速を引き上げ (69m/s→92m/s)。
	火災	4	発電所建物の内部・外部で起こりうる火災について説明。
	内部溢水	4	地震による配管破断や津波による浸水、消火活動における放水等により、原子炉施設内部で漏水事象が発生した場合においても、安全上重要な設備の機能が損なわれないことについて説明。
	火山	1	火山灰の堆積厚さについて、三瓶山と大山の火山活動等の不確かさを考慮し、当初申請の2cmから30cmに見直すことを説明。
	外部事象	1	設計上考慮すべき外部事象の選定について説明。
	保安電源設備	0	—
	静的機器の単一故障等	8	静的機器の単一故障設計、誤操作防止対策、圧力バウンダリ、通信連絡設備、監視測定設備、共用設備について説明。
計		69	

島根原子力発電所2号機の適合性審査会合一覧

回数	開催年月日	議題		常任委員会報告日 (通算回数)
		地震・津波関係	プラント関係	
1回目	H26.1.16	申請の概要		H26.2.21(1)
2回目	H26.1.28	申請内容に係る主要な論点		
3回目	H26.2.20	敷地周辺陸域の活断層評価		H26.3.18(2)
4回目	H26.3.19	敷地周辺海域の活断層評価		H26.4.21(3)
5回目	H26.4.9	敷地周辺活断層評価(コメント回答)		
6回目	H26.4.16	地下構造評価		H26.5.21(4)
7回目	H26.5.1	敷地周辺陸域・海域の活断層評価(コメント回答)		H26.6.12(5)
8回目	H26.6.27	震源を特定せず策定する地震動		H26.7.2(6)
9回目	H26.7.22		確率論的リスク評価(内部事象PRA)	H26.8.21(7)
10回目	H26.8.5		静的機器の単一故障に係る設計	
11回目	H26.8.28		フィルタベント系(設計、仕様)	H26.9.18(8)
12回目	H26.9.5	地下構造評価(コメント回答)		
13回目	H26.9.11		フィルタベント系(運用、コメント回答)	H26.10.9(9)
14回目	H26.9.30		確率論的リスク評価(地震・津波PRA)	
15回目	H26.10.2		事故シーケンスの選定	H26.11.27(10)
16回目	H26.10.14		有効性評価(重大事故対策)	
17回目	H26.10.16		外部火災(森林火災)	H26.12.17(11)
18回目	H26.10.23		内部溢水	
19回目	H26.10.30		外部火災(産業施設、航空機墜落)	H27.1.21(12)
20回目	H26.11.6		有効性評価(保管場所、アクセスルート)	
21回目	H26.11.13		有効性評価(重大事故対策)	H27.2.13(13)
22回目	H26.11.20		地下構造評価(コメント回答)	
23回目	H26.11.21		内部火災	H27.3.10(14)
24回目	H26.12.4		有効性評価(重大事故対策)	
25回目	H26.12.9		<現地調査>	H27.5.20(15)
26回目	H27.1.15		有効性評価(重大事故対策)	
27回目	H27.1.16	敷地周辺陸域の活断層評価(コメント回答)		H27.7.21(18)
28回目	H27.1.27		有効性評価(重大事故対策)	
29回目	H27.2.3		竜巻影響評価	H27.8.21(19)
-	H27.2.5-6	<現地調査>		
30回目	H27.2.10		緊急時対策所	H27.9.14(20)
31回目	H27.2.19		誤操作の防止・安全避難通路等・安全保護回路	
32回目	H27.2.24		圧力バウンダリ	H27.12.1(21)
33回目	H27.2.26		フィルタベント系(主ライン、弁構成)	
34回目	H27.3.3		有効性評価(原子炉格納容器限界温度・圧力)	H27.12.16(22)
35回目	H27.3.5		静的機器の単一故障(コメント回答)	
36回目	H27.3.6	地下構造評価(コメント回答)		H27.12.16(22)
37回目	H27.3.17		有効性評価(燃料プール、運転停止中)	
38回目	H27.3.19		外部火災(コメント回答)	H27.12.16(22)
39回目	H27.3.24		通信連絡設備	
40回目	H27.3.31		竜巻影響評価(コメント回答)	H27.12.16(22)
41回目	H27.4.2		監視測定設備	
42回目	H27.4.7		フィルタベント系(運用方法等)	H27.12.16(22)
43回目	H27.4.9		竜巻影響評価(フジモデルの適用)	
44回目	H27.4.21		共用に関する設計上の考慮	H27.12.16(22)
45回目	H27.4.24	敷地の地質・地質構造		
46回目	H27.5.12		解析コード	H27.12.16(22)
47回目	H27.5.15	敷地周辺海域の活断層評価(コメント回答)		
48回目	H27.5.21		内部溢水(コメント回答)	H27.12.16(22)
49回目	H27.5.28		フィルタベント系(コメント回答)	
50回目	H27.6.2		誤操作の防止・安全避難通路等・安全保護回路(コメント回答)	H27.12.16(22)
51回目	H27.6.9		解析コード	
52回目	H27.6.11		原子炉制御室	H27.12.16(22)
53回目	H27.6.12		火山影響評価	
54回目	H27.6.19	敷地周辺陸域の活断層評価(震力異常に係わるコメント回答)		H27.12.16(22)
55回目	H27.6.23		解析コード	
56回目	H27.6.30		確率論的リスク評価(コメント回答)	H27.12.16(22)
57回目	H27.7.2		外部事象の考慮	
58回目	H27.7.9		確率論的リスク評価(コメント回答)	H27.12.16(22)
59回目	H27.7.14		フィルタベント系(コメント回答)	
60回目	H27.7.16		内部火災(コメント回答)	H27.12.16(22)
61回目	H27.7.21		敷地周辺陸域・海域の活断層評価(コメント回答)	
62回目	H27.7.28		原子炉建屋内水素対策	H27.12.16(22)
63回目	H27.7.31	敷地周辺陸域・海域の活断層評価(コメント回答)		
64回目	H27.8.4		内部火災(コメント回答)	H27.12.16(22)
65回目	H27.8.6		敷地周辺陸域の活断層評価(コメント回答)	
66回目	H27.9.9	敷地周辺陸域の活断層評価(コメント回答)		H27.12.16(22)
67回目	H27.10.15		解析コード(コメント回答)	
-	H27.10.29-30	<現地調査>		H27.12.16(22)
68回目	H27.11.20	敷地周辺海域の活断層評価(国土交通省断層)		
69回目	H27.12.16	敷地周辺陸域の活断層評価(コメント回答・西端の評価)		H27.12.16(22)

今回の報告対象

